

おとなだけでも参加OK!

こどものための

おとなも楽しめるクラシック音楽初心者向け

コンサート♪

～ピアノのお話と音楽で
めぐるヨーロッパ旅行～

ピアノとおはなし：イリーナ・メジューエフ



© Seiji Banda

プログラム

ショパン：幻想即興曲/ノクターン 嬰ハ短調
(遺作)/革命のエチュード/小犬のワルツ/
マズルカ Op.7-1
ドヴォルザーク：ユーモレスク Op.101-7
バルトーク：ルーマニア民俗舞曲
シューベルト：レントラー集 D790より
プッチーニ：小さなワルツ
ラヴェル：水の戯れ

*やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。

学生(6歳～25歳)

500円

一般1,000円

*事前予約制

2025年4月12日(土)11:00～11:45

受付10:15～ / 開場10:30～

会場:桜美林芸術文化ホール内プロビデンスホール

主催:桜美林芸術文化ホール 協力:町田市

ピアノ調律師がピアノを紹介し、ピアニストがピアノの音色や作曲家を紹介する45分間のコンサート。
ヨーロッパの様々な国を音楽で旅してみましょう♪



ショパン
(ポーランド)



シューベルト
(オーストリア)



ドヴォルザーク
(チェコ)



ブッチーニ
(イタリア)



ラヴェル
(フランス)



バルトーク
(ハンガリー)

<出演者プロフィール>

イリーナ・メジューエワ

ロシア生まれ。モスクワのグネーシン音楽大学でウラジーミル・トロップに師事。1992年、E.フリプセ国際コンクール（ロッテルダム）での優勝をきっかけに、オランダ、ドイツ、フランスなどで公演を行う。1997年からは日本を本拠地として活動。バロックから近・現代までの幅広いレパートリーを手がけるが、近年再評価の進むロシアの作曲家N.メトネルの紹介者としても名高い。2017/18年、東京文化会館で日本デビュー20周年記念リサイタル（全3回）を開催。2006年からは毎年京都でリサイタルを行うなど、精力的な演奏活動を展開している。

2006年度青山音楽賞。CD「ショパン：ノクターン集」は2010年度のレコードアカデミー賞（器楽曲部門）を受賞。

2015年、第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞。著書に「ピアノの名曲」と「ショパンの名曲」（いずれも講談社現代新書）。公式サイト： <http://www.mejoueva.net/>

ピアノのお話：佐々木一実（株式会社B-tech Japan 東日本技術部統括部長）



桜美林芸術文化ホールのピアノ

ベーゼンドルファー Model275

“ウィンナートーン”と呼ばれる美しい音色が特徴で、超絶技巧で有名なフランツ・リストに愛されました。ウィーンホールにも設置され、鍵盤数が普通88鍵であるのに対し92鍵と多く、低音側に広げられた鍵盤は標準音域と区別するため、黒く塗られているのが特徴です。現在は製作されておらず「幻のピアノ」、弾く機会を得ることは希少であると言われています。



こどものためのコンサート申込Googleフォーム→

*全席自由/未就学児入場不可/大人のみの参加可/障がいのある方1名につき介助者1名無料

同日開催！

ひなたやまアフタヌーン・コンサート～レクチャートーク付き～

日時：4月12日（土）14:00～15:00（受付13:15～/開場13:30～）

料金：一般1000円/学生（6歳～25歳）500円

*全席自由/未就学児入場不可/事前予約制

*チケット発売日は2月3日（月）10:00より

♪プログラム♪

ショパン：ノクターン変ホ長調Op.9-2/スケルツォ第2番変ロ短調Op.31/エチュード（別れの曲/革命）

ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ/水の戯れ 他



© Seiji Banda

<お問合せ・お申込・会場>

桜美林芸術文化ホール

〒194-0032 東京都町田市本町田2600-4



042-739-0071

（平日10時～16時）

<交通アクセス> JR・小田急線「町田駅」から神奈川中央交通バス「町田バスセンター」（4番・5番のりば）から「山崎団地行」または「山崎団地センター行」乗車約20分「山崎団地センター」下車。バス停より徒歩5分。※公共交通機関をご利用ください。

